

作物の種類		小麦	473	1次必須項目										
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	叢性	区	観察			極直	直立	やや 直立	中	やや 匍匐	匍匐	極匍 匐		茎立ち前の草姿（ただし、根雪のある場合は根雪前の草姿、寒地の春播小麦は除く、小麦調査基準付2参照）
2	稈長	10個体	測定	cm（小数第1位を四捨五入）										最長稈の地際から穂首までの長さ
3	穂長	10個体	測定	cm（小数第2位を四捨五入）										最長稈の穂首から穂の先端（芒を除く）までの長さ
4	芒の有無と多少	区	観察	無		極少	少	やや 少	中	やや 多	多	極多		「少」とは10%、「中」とは25%、「多」とは40%のものをいう
5	ふ色	区	観察		淡黄	黄	黄褐	褐	赤褐	赤	赤紫	紫	濃紫	成熟期における「ふ」の色、黄は白ふ、褐は褐ふに相当する
6	粒の大小	区	観察			極小	小	やや 小	中	やや 大	大	極大		原麦粒の大小の程度
7	粒色	区	観察	白	淡黄	黄	黄褐	褐	赤褐	赤	赤紫	紫	濃紫	原麦粒の色
8	出穂期	区	観察	年月日										有効茎数の40～50%が出穂した日（「出穂」とは穂先（芒を除く）が葉鞘から現われたことをいう）
9	成熟期	区	観察	年月日										全穂数の80%以上の穂首が黄化し、粒はほぼ「ろう」くらいの硬さに達した日

作物の種類		小麦		473		1次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位									調査方法等		
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9	
1	株の開閉	区	観察			極閉	閉	やや閉	中	やや開	開	極開		穂揃期～成熟期に茎が外方に扇開したのを開とし、直立したのを閉とする	
2	鞘葉の色	区	観察	無									有	出穂揃期におけるアントシアンの有無	
3	稈の細太	区	観察			極細	細	やや細	中	やや太	太	極太		成熟期の稈の最も太い個所の太さ	
4	稈の剛柔	区	観察			極剛	剛	やや剛	中	やや柔	柔	極柔		成熟期の稈の固さ	
5	稈のワックスの多少	区	観察	無		極少	少	やや少	中	やや多	多	極多		出穂期における上位第1節間の茎のろう質の多少	
6	葉色	区	観察			極淡	淡	やや淡	中	やや濃	濃	極濃		栄養生長期（分けつ期）と生殖生長期（穂孕期）あるいは叢生観察時の葉の色（調査時期を記載）	
7	葉鞘のワックスの多少	区	観察	無		極少	少	やや少	中	やや多	多	極多		出穂期における上位第1葉鞘のろう質の多少	
8	葉鞘の毛の有無・多少	区	観察	無		極少	少	やや少	中	やや多	多	極多		葉鞘の毛の有無と多少	
9	葉身の下垂度	区	観察	無		極小	小	やや小	中	やや大	大	極大		穂揃期における生葉の下垂程度	
10	フレッケンの有無・多少	区	観察	無		極少	少	やや少	中	やや多	多	極多		穂揃期における葉身の淡黄色斑点の有無と多少	
11	穂型	区	観察		錐状	錐～紡錘状	紡錘状	紡錘～棒状	棒状	棒～棍棒状	棍棒状	棍棒～軍配状	軍配状	錐状・紡錘状・棒状・棍棒状・軍配状に穂の形を分類（小麦調査基準付3参照）	
12	粒着の粗密	10穂	観察・測定			極疎	疎	やや疎	中	やや密	密	極密		穂軸節間数（全小穂数－1）／穂軸長(cm)	
13	穂の抽出度	5穂	測定			極短	短	やや短	中	やや長	長	極長		成熟期の止葉の葉鞘先端から穂首節までの長さ	
14	穂のワックスの多少	区	観察	無		極少	少	やや少	中	やや多	多	極多		出穂期の穂のろう質の多少	

作物の種類		小麦	473	1次選択項目										
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位									調査方法等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
15	芒長	10穂	観察・測定			極短	短	やや短	中	やや長	長	極長		1.最長芒の長さを10穂について測定(有芒種のみ) 2.標準品種に対する長短を観察により判定
16	ふ毛の有無	区	観察	無									有	穂揃期のふ毛の有無
17	葯の色	区	観察			黄						紫	その他	黄, 紫などの別
18	粒の形	区	観察・測定			極円	円	やや円	中	やや長	長	極長		原麦粒の形
19	頂毛部の大きさ	区	観察			極小	小	やや小	中	やや大	大	極大		頂毛のある部位の大きさ

作物の種類		小麦		473		2次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	播性の程度	10個体	観察・測定		1	2	3	4	5	6	7			早春から一定間隔（通常10日）で播種し出穂状況により判定する。1：低，7：高(寒地は除く)	
2	春播・秋播の別	区	観察			春播							秋播	「播性の程度」の調査結果に基づき判定する	
3	穂発芽性	5穂	測定			極難	難	やや難	中	やや易	易		極易	成熟期の穂について調査	
4	脱粒性	区	観察			極難	難	やや難	中	やや易	易		極易	成熟期に調査	
5	耐倒伏性	区	観察			極強	強	やや強	中	やや弱	弱		極弱	倒伏の時期と程度によって総合的に判定する	
6	縞萎縮病抵抗性	10個体 2反復	観察			極強	強	やや強	中	やや弱	弱		極弱	病徴及び出穂期における穂揃いの良否により判定(寒地は除く)	
7	赤かび病抵抗性	30個体 4反復	観察			極強	強	やや強	中	やや弱	弱		極弱	糊熟～成熟期の発病程度により判定(寒地,寒冷地は除く)	
8	うどんこ病抵抗性	50個体 2反復	観察			極強	強	やや強	中	やや弱	弱		極弱	病斑密度により判定	
9	赤さび病抵抗性	10個体 2反復	観察			極強	強	やや強	中	やや弱	弱		極弱	登熟期の発病程度により判定あるいは幼苗接種による感染型,2R:強,4MR:やや強,5X:中,8S:弱	
10	黒さび病抵抗性	区	観察			極強	強	やや強	中	やや弱	弱		極弱	登熟期の発病程度により判定(寒冷地のみ)	

作物の種類		小麦		473	3次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	収量性	区	測定			極少	少	やや少	中	やや多	多	極多		標準品種に対する収量の多少を測定により判定
2	1000粒重	3反復	測定			極小	小	やや小	中	やや大	大	極大		20gの試料について3回以上粒数を測定し、1000粒の重量に換算(含水率12.5%とする)
3	リットル重	3反復	測定			極小	小	やや小	中	やや大	大	極大		1リットル重測定器で3回測定した平均(含水率12.5%とする)
4	原麦粒の見かけの品質	区	観察		上上	上中	上下	中上	中中	中下	下上	下中	下下	粒の充実,粒揃い,形状,色沢により総合判定
5	粒の硬軟	区	観察・測定			極軟	軟	やや軟	中	やや硬	硬	極硬		硬質澱粉粒の多少,BM率又は顕微鏡観察による
6	粒質	区	観察				粉状質	粉状質 ~中間質	中間質	中間質 ~硝子質	硝子質			原麦粒の硝子率の程度により,硝子率70%以上を硝子質,30%以下を粉状質,その中間を中間質とする.
7	60%粉粗蛋白質含量	区	測定			極少	少	やや少	中	やや多	多	極多		60%粉の全窒素含有率×5.70

作物の種類		小麦		473		3次選択項目								
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	製粉歩留	区	測定			極低	低	やや低	中	やや高	高	極高	粉の重量 / (粉+フスマ) 重量	
2	ミリングスコア	区	算出			極低	低	やや低	中	やや高	高	極高	$100 - \{ (80 - \text{製粉歩留}) + 50 \times (\text{ストレート粉灰分} - 0.30) \}$	
3	粉の白さ	区	測定			極低	低	やや低	中	やや高	高	極高	60%粉についての分光光度計の波長455m μ における反射率 (R 4 5 5) で表示	
4	粉の明るさ	区	測定			極低	低	やや低	中	やや高	高	極高	60%粉についての分光光度計の波長554m μ における反射率 (R 5 5 4) で表示	
5	粉の色づき	区	算出			極低	低	やや低	中	やや高	高	極高	60%粉についてのD 4 5 5 - D 5 5 4 (log R 5 5 4 - log R 4 5 5により算出) で表示	
6	吸水率	区	測定			極低	低	やや低	中	やや高	高	極高	生地を固さを500B.U.にするのに要する水の粉に対する割合をファリノグラフで測定	
7	バリロメーターバリュウ	区	測定			極低	低	やや低	中	やや高	高	極高	ファリノグラフの形態を測定板で測定し、生地形成状態の総合評価値とする	
8	生地の力の程度	区	測定			極小	小	やや小	中	やや大	大	極大	生地のもつエネルギーの大きさをエクステンソグラム (135分) による図形の面積により測定	
9	伸長抵抗	区	測定			極弱	弱	やや弱	中	やや強	強	極強	生地を伸長したときの抵抗 (こし) の強さをエクステンソグラム (135分) による図形の高さから測定	
10	伸長度	区	測定			極短	短	やや短	中	やや長	長	極長	生地を伸長したときの伸び (あし) の程度をエクステンソグラム (135分) による図形の底辺の長さにより測定	
11	形状係数	区	算出			極小	小	やや小	中	やや大	大	極大	伸長抵抗 / 伸長度	
12	最高粘度	区	測定			極小	小	やや小	中	やや大	大	極大	アミログラムにより、小麦粉中のアマラーゼ活性程度を測定	